

令和4年度 長崎市立高島中学校 学力向上プラン

【学校経営方針】

徳・知・体の調和のとれた人格の完成を目指し、心身の発達に応じた、たくましい豊かな心をはぐくみ、気づき、考え、行動する力をもった生徒の育成を図る。

【学校教育目標】

心豊かでたくましく生きぬく児童生徒の育成

たくましく 感謝の心もち 真剣に 学び合う 「高島っ子」

めざす子ども像

○たくましい子 ○感謝の心をもつ子 ○真剣に学び合う子

めざす職員像

○郷土長崎を愛し、高島を愛する教職員
○豊かな人間性と教育的愛情、教職への使命感と情熱をもつ教職員
○子どもたちの「社会を生き抜く力」を育む教職員
○学校業務と自らの生活との「ライフワークバランス」を実践し、子どもにゆとりをもって接する教職員

めざす学校像

○笑顔あふれる元気な学校
○思いやりのあふれる学校
○心と体にゆとりをもって行動できる
○地域とともにある学校

第5次総合計画

基本施策 G1

「長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」

○個別施策 G1-1

「確かな学力の向上を図ります」

教育振興計画

2 確かな学力の向上

確かな学力の向上のための重点努力事項

- ① 主体的・対話的で深い学びが身につく授業実践
- ② 感謝の心を育むための授業実践
- ③ 自らの身は自ら守るための実践
- ④ めざす子ども像を共有した学校、家庭、地域の連携・協働

重点目標（成果指標）

生活・学習状況調査アンケートにおいて、「主体的に学習に取り組む態度」の項目に関する肯定的意見5%アップ

【生徒の実態】

各学年とも少人数であり、授業では一人一人が十分に活動し発表する場面がある。また指示された課題等についても取り組むことができている。一方で、競争意識が低く、「自ら課題を見つけて学習に取り組んだり、家庭学習に積極的に臨んだりする姿勢」に課題がみられる。Society5.0を生き抜く人材として、「学びに向かう力」の育成が不可欠である。そこで、基礎的な知識・技能の習得とともに「困難な問題にも粘り強く、チャレンジする態度」の育成のために、可能な限りあらゆる場面で「主体的に目標を設定したり、課題を考えたりする」機会を設定する必要がある。



高島の宝である子どもたちの健やかな心と体の育成

